安全データシート

JIS Z 7253:2012

Methylene blue alkaline, Loeffler

1 化学品及び会社情報

製品識別名

Methylene blue alkaline, Loeffler

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

実験試薬として使用

安全データシート作成者の詳細

会社名称:	Waldeck GmbH & Co KG	
	Division Chroma	
街路名:	Havixbecker Str. 62	
住所:	D-48161 Münster	
郵便私書箱:	410180	
	D-48065 Münster	
電話番号:	+49(0)180/2247662	ＦＡＸ番号: +49(0)180/1247662
担当部門:	Labor	
	Mo. – Do.: 08.00 – 17.00 Uhr, Fr.: 08.00 – 15.00 Uhr	
	labor1@waldeck-ms.de	
警察署・消防署への非常通話番号:	+49(0)180/2247662	

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

JIS Z 7252:2014

危険有害性カテゴリー:

急性毒性: 急性毒性 4

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼の刺激. 2

生殖毒性: 生殖毒性 2

特定標的臓器毒性（単回ばく露）: 特定標的臓器/全身毒性（単回暴露） 1

特定標的臓器毒性（反復ばく露）: 特定標的臓器/全身毒性（反復暴露） 1

水生環境有害性: 水生環境慢性有毒性 3

水生環境有害性: 水生環境急性有毒性 3

危険有害性情報:

飲み込むと有害。

皮膚刺激。

強い眼刺激。

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。

臓器の障害。

長期にわたる，又は反復ばく露による臓器の障害。

長期継続的影響によって水生生物に有害。

水生生物に有害。

ラベル要素

JIS Z 7253:2012

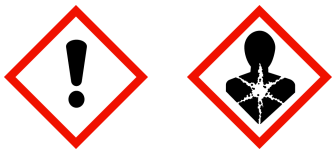
ラベルに表示されなければならない有害成分

ベイシック ブルー-9

水酸化カリウム

注意喚起語: 危険

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H302	飲み込むと有害。
H315	皮膚刺激。
H319	強い眼刺激。
H361	生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。
H370	臓器の障害。
H372	長期にわたる，又は反復ばく露による臓器の障害。
H412	長期継続的影響によって水生生物に有害。

危険の予防

P201	使用前に取扱説明書を入手すること。
P202	全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P260	粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーを吸入しないこと。
P264	取扱い後は手よく洗うこと。
P270	この製品を使用するときに，飲食又は喫煙をしないこと。
P273	環境への放出を避けること。
P280	保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
P301+P312	飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。
P302+P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹸）で洗うこと。
P330	口をすすぐこと。
P362+P364	汚染された衣類を脱ぎ，再使用する場合には洗濯をすること。
P305+P351+P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337+P313	眼の刺激が続く場合：医師の診断 / 手当てを受けること。
P308+P311	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
P405	施錠して保管すること。
P501	廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

他の危険有害性

情報は何もない.

3 組成及び成分情報

混合物

危険有害成分

CAS番号	化学名	数量
	GHS 分類	
61-73-4	ベイシック ブルー-9	95 - <= 100 %
	Repr. 2, Acute Tox. 4, STOT SE 1, STOT RE 1, Aquatic Acute 3, Aquatic Chronic 3; H361 H302 H370 H372 H402 H412	
1310-58-3	水酸化カリウム	1 - < 5 %
	Acute Tox. 3, Skin Corr. 1, Eye Dam. 1, STOT SE 1, STOT RE 1, Asp. Tox. 1; H301 H314 H318 H370 H372 H304	

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること 。

4 応急措置

必要な応急手当の記述

一般情報

応急処置: 自己防護に留意すること! 当事者を、危険区域から連れ出し、寝かせること. 事故あるいは体調がすぐれない場合は、直ちに医師を呼ぶこと（可能ならば、取扱説明書あるいは安全データ書を呈示すること）.

吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること. 医師の処置を必要とする.

皮膚に付着した後に

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと. 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ，再使用する場合には洗濯をすること。 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

目に付着した後に

眼に触れたときは、直ちに、瞼を開けた状態で10～15 minの間、眼を流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

嘱下後

直ちに口をすすぎ、たくさんの水を飲むこと. 無理に吐かせないこと。 ヒトに及ぶおそれのある有害な作用および発生しうる症状: 胃穿孔。直ちに医師の診察を受けること。 中和剤を飲ませてはならない.

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない.

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること.

物質または混合物特有の危険有害性

発火性. 火災時に放出される物質: 一酸化炭素、二酸化炭素 (CO2)、窒素酸化物（ＮＯｘ）.

消防士のための事前注意事項

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。 全身防護服。

追加の指摘

ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること. 汚染された消火用水は、分別して回収すること. 排水管や自然水系に流入させないこと.

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

十分に換気をすること. 粉塵の発生を防ぐこと. 粉塵の吸入を避けること。 皮膚、眼、衣服との接触を避けること. 個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと.

封じ込めおよび浄化方法と機材

機械で拾い上げること. その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと.

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱のための予防措置

安全取り扱い注意事項

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない. 粉塵の発生を防ぐこと. 粉塵の吸入を避けること。

火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な防火対策は、必要ではない.

配合禁忌等、安全な保管条件

倉庫と容器の需要

容器は、密閉した状態を保つこと. 鍵をかけて保管すること. 資格者のみが立ち入ることのできる場所に貯蔵すること. 高濃度の箇所では、十分な換気と局所排気を行うこと。

共同貯蔵に関する注意事項

（以下のもの）と一緒に貯蔵してはならない: 酸化剤 、濃い

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

物質の許容濃度（日本産業衛生学会）

CAS番号	物質名	ppm	mg/m³	繊維/ml	範疇	起源
1310-58-3	水酸化カリウム; Potassium hydroxide	-	2		最大許容濃度	

曝露防止

適切な工学的制御

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない.

保護・衛生対策

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。 皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること. 作業時には、飲食をしてはならない. 粉塵の吸入を避けること。

眼/顔面用の保護具

適切な眼の保護: ゴーグル。

手の保護具

検査済みの保護手袋を、着用しなければならない

化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない. 前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい.

皮膚の保護

適切な保護衣を着用すること。

呼吸器の保護

換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。

環境における露出管理

環境への放出を避けること。

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	固体
色:	暗青色の - 暗緑色の
臭い:	無臭の

	試験方法
pH値 (で 20 °C):	約 3

状態の変化

融点:	180 °C
沸点 , 初留点及び沸騰範囲:	確定されていない
引火点:	非該当

引火性

固体:	確定されていない
ガス:	非該当

爆発特性

その製品は、 (で) ない: 爆発の危険がある

爆発下限:	確定されていない
爆発上限:	確定されていない
発火点:	確定されていない

自然発火温度

固体:	確定されていない
ガス:	非該当
分解温度:	190,06 °C

酸化特性

燃焼を促進しない 。

蒸気圧:	確定されていない
密度:	確定されていない
仮比重 (で 20 °C):	約 400-600 kg/m³
水溶性: (で 20 °C)	約 50 g/L

溶媒に対する溶解性

確定されていない

水分配係数:	確定されていない
絶対粘度:	確定されていない
動粘度:	確定されていない
蒸気密度:	確定されていない
蒸発速度:	確定されていない

その他の情報

臭いのしき（閾）値 確定されていない

10 安定性及び反応性

反応性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

と激しく反応: 酸化剤 、濃い

避けるべき条件

情報は何もない.

不適合物質

酸化剤 、濃い

危険有害性のある分解生成物

一酸化炭素、二酸化炭素 (CO2)、窒素酸化物（ＮＯｘ）.

11 有害性情報

毒性情報

急性毒性

飲み込むと有害。

ATEmix 算出した

急性毒性の推定 (経口の) 1106,5 mg/kg

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
61-73-4	ベイシック ブルー-9				
	経口の	LD50(50%致死量) 1180 mg/kg	ラット	(RTECS)	
1310-58-3	水酸化カリウム				
	経口の	急性毒性の推定 100 mg/kg			

刺激性及び腐食性

皮膚刺激。

強い眼刺激。

感作性影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。 (ベイシック ブルー-9)

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

発がん性: 入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

臓器の障害。 (ベイシック ブルー-9; 水酸化カリウム)

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

長期にわたる , 又は反復ばく露による臓器の障害。 (ベイシック ブルー-9; 水酸化カリウム)

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

12 環境影響情報

毒性

水中生物に対して有害であり、自然水系の中で長期的に有害な影響を及ぼし得る.

残留性と分解性

その製品は、検査されなかった.

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった.

n-オクタノール / 水分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
61-73-4	ベイシック ブルー-9	5,86

土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった.

他の有害影響

情報は何もない.

詳しい情報

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと. 地下/土壌に至らせてはならない.

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと. 地下/土壌に至らせてはならない. 廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

汚れておらず、中身の残っていない包装容器は、再生利用に引き渡すことができる. 汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと.

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

UN番号:	No dangerous good in sense of this transport regulation.
正式の国連輸送名:	No dangerous good in sense of this transport regulation.
輸送における危険有害性クラス:	No dangerous good in sense of this transport regulation.
包装等級（ＰＧ）:	No dangerous good in sense of this transport regulation.

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号:	No dangerous good in sense of this transport regulation.
正式の国連輸送名:	No dangerous good in sense of this transport regulation.
輸送における危険有害性クラス:	No dangerous good in sense of this transport regulation.
包装等級（ＰＧ）:	No dangerous good in sense of this transport regulation.

環境危険有害性

環境に有害である: いいえ

使用者のための特別な予防措置

情報は何もない.

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国内規定情報

追加の指摘

注意すること:
船舶安全法
爆発規制法
海洋汚染防止法
消防法:

化学物質管理法
ベイシック ブルー-9 (CAS番号 61-73-4)
化審法官報公示整理番号 （一つも、何も、誰も）・・・ ない/（一つも、何も、誰も）・・・ ない
水酸化カリウム (CAS番号 1310-58-3)
化審法官報公示整理番号 1-369

ISHL:
ベイシック ブルー-9 (CAS番号 61-73-4)
安衛法官報整理番号:（一つも、何も、誰も）・・・ ない/（一つも、何も、誰も）・・・ ない
通し番号:（一つも、何も、誰も）・・・ ない/（一つも、何も、誰も）・・・ ない
水酸化カリウム (CAS番号 1310-58-3)
安衛法官報整理番号:（一つも、何も、誰も）・・・ ない/（一つも、何も、誰も）・・・ ない
通し番号:（一つも、何も、誰も）・・・ ない/（一つも、何も、誰も）・・・ ない

汚染物質放出および移動登録
ベイシック ブルー-9 (CAS番号 61-73-4): いいえ
水酸化カリウム (CAS番号 1310-58-3): いいえ

毒物及び劇物取締法

ベイシック ブルー-9 (CAS番号 61-73-4): いいえ

水酸化カリウム (CAS番号 1310-58-3): はい 。

16 その他の情報

変更

このデータシートは次の項目の以前のバージョンからの変更を含んでいる： 15.

略称と頭字語の説明

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

CAS: Chemical Abstracts Service

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

ISHL: Industrial Safety and Health Law

CSCL: Chemical Substance Control Act

PRTR: Pollutant Release and Transfer Register

PDSCL: Poisonous and Deleterious Substances Control Law

HおよびEUH条項の表記(番号および全文)

H301	飲み込むと有毒。
H302	飲み込むと有害。
H304	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。
H315	皮膚刺激。
H318	重篤な眼の損傷。
H319	強い眼刺激。
H361	生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。
H370	臓器の障害。
H372	長期にわたる，又は反復ばく露による臓器の障害。
H402	水生生物に有害。
H412	長期継続的影響によって水生生物に有害。

詳しい情報

この安全データシートの記述は、印刷時点における最良の知見に基づいている. その情報は、この安全データシートに記載されている製品の貯蔵、加工、運搬および処理の際、安全にとりあつかうための手がかりとなるはずです. その記述は、他の製品に適用することはできない. その製品が他の材料と混ざり合う、または加工されるかぎりでは、又は工程の場合、本製品安全データシートに記載された情報は新しく作られたどんな物質に対して必ずしも有効ではない。